

2023 年 2 月 1 日

「早期発芽力検定法」の検定手数料について

東興ジオテック株式会社
日本樹木種子研究所

早期発芽力検定法（NETIS：KT-060003-V，H25～活用促進技術（登録掲載期間終了））は、通常の発芽試験と異なり、休眠の有無にかかわらず、1 週間程度の短期間で正確な種子の発芽率を調査する技術です。本検定法の具体的な処理ステップとしては、置床処理、置床前処理、休眠覚醒処理、調査方法の 4 段階があり、検定する種子の構造的特性や生理的特性に適した手法を採用します。そのため、検定の難易度は種によって大きく異なります。

日本樹木種子研究所では、種子 1 種類当りの基本検定料に、各種の処理ステップの難易度に応じた追加手数料を加算した料金を検定手数料としています。

記

種子 1 種類当りの基本検定料：50,000 円

検定手数料は樹種によって異なるので、詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

追加手数料表

置床処理	置床前処理	休眠覚醒処理	調査方法
○無処理 (0 円)	○無処理 (0 円)	○無処理 (0 円)	○目視調査 (0 円)
○種皮除去 [普通のもの] ○種子組織切断 (3,000 円)	○水浸処理 (1,000 円)	○植物ホルモン添加 ○発芽促進物質添加 (3,000 円)	○実体顕微鏡調査 (3,000 円)
○胚摘出 ○幼根切断 (5,000 円)	○殺菌処理 (2,000 円)	○酸素添加 (5,000 円)	
○種皮除去 [硬いもの] ○硫酸処理 (8,000 円)	○油脂成分除去 (3,000 円)		
○種皮除去 [著しく硬いもの] (10,000 円)			

【お問い合わせ先】

東興ジオテック株式会社 日本樹木種子研究所 担当：小野
〒329-1411 栃木県さくら市鷺宿 4505-1 Tel.028-686-2557 Fax.028-686-2259
E-mail: sachinaono@toko-geo.co.jp

以 上